

## 株式会社 フジドリームエアラインズ 台湾マンドリン航空と業務提携で基本合意



株式会社 フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡市葵区、代表取締役社長:鈴木 与平)は、2008年8月4日、マンドリン航空(英語名:Mandarin Airlines/中国語名:華信航空、本社:台北市、総経理:王 華宇)と業務提携を行うことで基本合意いたしました。

マンドリン航空は中華航空の子会社で、FDAが使用するブラジル エンブラエル社製ERJ170型機と同シリーズのERJ190型機を7機既に運航しており、機材、乗員養成等生産分野で多くの共通性があることから、今後両社で事業展開、営業活動、運航、整備等各種業務運営全般において相互に連携を図り、それぞれの事業の発展に向けて互いに協力し合っていくことで合意したものです。

マンドリン航空は、FDAの円滑な事業立ち上げのため各種支援、助言等協力を行うこととし、FDAの航空事業立ち上げ後は、両者は営業や運航、技術、部品共有、訓練等双方に利益が見込める業務全般について、双方がその実現に努めてまいります。

両社間の具体的な協力体制につきましては、今後、双方協議の上で順次定めていく予定です。

以上

